

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成22年3月17日

改善対策届出番号	392	改善対策開始日	平成22年3月18日
届出者の氏名又は名称	川崎重工業株式会社 問い合わせ先：汎用機カンパニー品質保証本部 代表取締役社長 長谷川 聡 TEL 078-921-1421		
不具合の部位（部品名）	緩衝装置（後輪用ショックアブソーバ）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	後輪用ショックアブソーバの製造工程が不適切なため、当該ショックアブソーバのオイルシールを傷つけたものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、漏れたオイルが後輪タイヤに付着し、最悪の場合、転倒するおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、後輪用ショックアブソーバの生産ロット番号を点検し、該当するロット番号のショックアブソーバは良品と交換する。		
不具合件数	8件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を定期点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
カワサキ	EBJ-LX125C	KLX125	LX125C-A00056 ~ LX125C-A01083 平成21年10月31日～平成21年12月24日	433台	
	EBJ-LX125D	D-TRACKER 125	LX125D-A00078 ~ LX125D-A01247 平成21年10月29日～平成21年12月21日	665台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年10月29日～平成21年12月24日	計1098台	

(備考)

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。